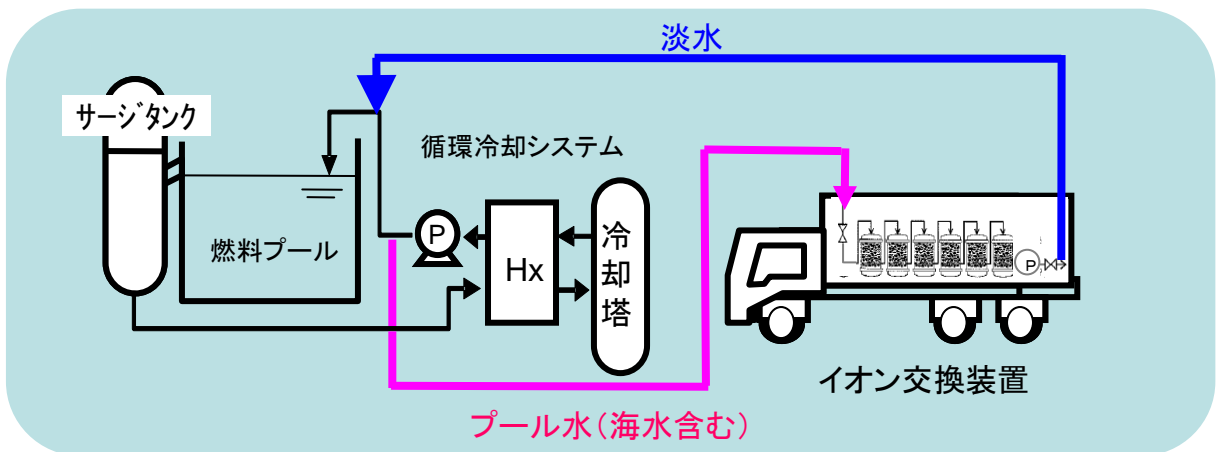


福島第一原子力発電所4号機 使用済燃料プールにおける イオン交換装置による塩分除去の再開について

- 福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プールにおいては、平成23年8月20日から、11月8日にかけて、逆浸透膜による塩分除去装置により塩分除去を行い、約150ppmまで塩分濃度の低減を進めてきました。
- このたび、イオン交換装置による塩分除去の準備が整ったことから、4号機使用済燃料プールの塩分除去を本日(11月29日)午前11時より再開します。
- 今後、約1ヶ月程度かけて4号機使用済燃料プールの塩分濃度を、最終的に約10ppmまで低下させる予定です。

【イオン交換装置の概要】

- ・使用済燃料貯蔵プール循環冷却システムのサンプリングラインより取水し、イオン交換装置により徐々に塩分を除去。
- ・短期間かつ限られた作業スペースに対応するため車載システム化(2重管および漏洩検知システム、漏洩時自動隔離により漏洩対策を実施)を採用。



イオン交換装置 概要図



イオン交換装置